

## 令和7年度 第1回寝屋川市青少年自立支援連絡会会議録

### 1 日時

令和7年9月19日（金）午後2時～3時

### 2 場所

市役所議会棟5階 第二委員会室

### 3 出席委員

岡元会長、濱村副会長、中村委員、山口委員、上居委員、山下委員、高岡委員、岩本委員、佐々木委員、砂口係長（教育指導課代理出席）

### 4 欠席委員

佐野委員、天野委員

### 5 事務局（社会教育推進課）

川上

### 6 会議次第

#### (1) 開会（会長が議事進行）

- ① 会長あいさつ
- ② 自己紹介

#### (2) 案件

- ① 研修「依存症について」（講師 保健予防課 中村課長代理）
- ② 情報交換

#### 【中村委員（保健予防課）】

- ・ 生きづらさを感じている人の相談対応や精神科関係機関との連携。
- ・ うつや統合失調症等の精神疾患、ひきこもり、各種依存症などの相談。  
保健師、精神保健福祉士、精神科医、臨床心理士等による面談・訪問等。  
必要時受診や社会資源の利用の調整等。
- ・ 自殺未遂者相談支援事業  
警察と連携し、未遂行為を行った市民やその家族に対し再企画防止のため相談支援を実施。

**【山口委員（都市一課）】**

- ・ 産業振興に関する各種業務
- ・ 就労支援センターの開室。火曜、金曜日午前 10 時～17 時（予約制）  
働く意欲のある方、なかなか就職できない方等の対応。
- ・ 就労に関して困難を有する若者からの相談があれば、必要に応じて専門機関へ誘導するなどの支援を実施している。また、若者ステーションと連携し、リーフレットやチラシの配架を実施している。

**【上居委員（福祉総務課）】**

- ・ 重層的支援体制の整備事業
- ・ 民生委員・児童委員協議会の事務局
- ・ その他相談、支援に関する事

**【山下委員（保護課）】**

- ・ 子どもの健全育成相談員。母子、父子、妊婦、不登校等の相談に対応
- ・ 進学についての貸付相談

**【高岡委員（障害福祉課）】**

- ・ 基幹相談支援センターに関する事務
- ・ 障がい者の虐待対応、個別ケースへの対応

**【岩本委員（こどもを守る課）】**

- ・ 18 歳未満の子どもやその保護者の様々な問題や悩みについて、臨床心理士（4 名）が窓口での相談対応や電話での相談対応を実施
- ・ 「こども相談のご案内」のリーフレットを、保護者用、こども用に分けて作成、配布している

**【砂口委員（教育指導課）】 代理出席**

- ・ 市内小中学校の児童生徒に関わる問題行動の情報に対応
- ・ 生徒指導に関する業務

- ・ 学校保健、食育、学校体育、体験学習に関する業務
- ・ スクールソーシャルワーカー配置事業

【佐々木委員（総合教育研修センター）】

- ・ 登校支援センターが中央幼稚園跡地に移った。
- ・ 教育相談事業
- ・ 登校状況改善事業  
不登校児童生徒の自立を支援する登校支援教室や学生相談員派遣（さわやかフレンド）の実施

【事務局より（社会教育推進課）】

- ・ 青少年の相談窓口  
対象・・・中学生以上概ね 30 歳までの青少年または、その保護者  
内容・・・不登校、生活習慣、友達関係、発育発達、就労等
- ・ 青少年の居場所スマイル  
対象・・・中学生以上 30 歳までの青少年  
仲間と共有できる「居場所」として自己有用感を感じることでできる場所。  
コーディネーターやスタッフが関わりを持ち、社会参加のきっかけづくりにもつなげている。
- ・ 家庭教育サポートチーム派遣事業  
市立 23 小学校に 1 名ずつ配置。子育てに悩みや不安を抱える保護者に対し、家庭訪問、相談対応等している。家庭教育サポーターとの信頼関係が構築され、登校状況が改善された例もある。

※研修を受けての感想

- ・ アルコール依存や万引き等の問題に日々関わっているので、各機関と連携を強化したい。
- ・ 親の依存症が子どもの生活に影響する。買い物依存症でお金を使い切る、子どもの食事の用意ができない等、病気だと分かっても家庭環境にアプローチすることは難しい。

- 世の中が便利になるほど、色々な依存症ができると思う。